

(第2回)最終) 契約変更の内容

契約変更年月日	令和8年2月24日
契約業者名	北川ヒューテック株式会社 東京本社
契約業者の住所	東京都中央区日本橋蛸殻町一丁目16番11号
工事の名称	R6圏央道側道舗装修繕他その2工事
工事場所	自) 埼玉県久喜市原 至) 埼玉県幸手市大字木立
工事種別	アスファルト舗装工事
工事概要 (変更した内容について記述する)	道路修繕 1式 道路土工 1式 舗装工 1式 舗装工(下早見地区) 1式 排水構造物工 1式 排水構造物工(北青柳地区) 1式 縁石工 1式 防護柵工 1式 区画線工 1式 区画線工(北青柳地区) 1式 道路付属施設工 1式 道路付属施設工(下早見地区) 1式 構造物撤去工 1式 応急処理工 1式 仮設工 1式 共通仮設費 1式
工期(自)	令和6年12月3日
工期(至)	令和8年3月19日
契約前の変更金額	¥231,770,000
変更金額	増 ¥40,040,000
変更後の契約金額	¥271,810,000
	1. 道路土工 現地調査の結果、施工数量に差異があったため掘削工と残土処理工の数量を変更(減)し、防草処理工の数量を変更(増)する。 2. 舗装工 路面調査の結果、一部の舗装において全層で損傷が見られ舗装の構造を見直したため路面切削工、切削オーバーレイ工の数量を変更(減)し、アスファルト舗装工の数量を変更(増)する。

変更理由

3. 舗装工(北青柳地区)

- 1) 現地調査の結果、施工範囲に差異があったためアスファルト舗装工の数量を変更(増)する。
- 2) 関係機関との協議の結果、管理者の要望により舗装の復旧の必要が生じたため碎石舗装を追加する。

4. 排水構造物工

- 1) 現地調査の結果、排水勾配を確保するため管渠型側溝、プレキャストU型側溝の一部を自由勾配側溝に変更する。
- 2) 現地調査の結果、車両の通行を考慮する必要がないことが判明したため蓋の規格をグレーチング蓋から縞鋼板に変更する

5. 排水構造物工(北青柳地区)

- 1) 現地調査の結果、施工数量に差異があったため作業土工の数量を変更(減)する。
- 2) 現地調査の結果、車両の通行を考慮する必要があったため暗渠排水管のVU管の一部VP管に変更する。

6. 縁石工

現地調査の結果、施工数量に差異があったため縁石工の数量を変更(増)する。

7. 防護柵工

- 1) 現地調査の結果、施工数量に差異があったため路側防護柵工の数量を変更(増)する。
- 2) 関係機関との協議の結果、管理者基準に則った施工をする必要が生じたため立入防止柵の一部の高さを1.5mから2.5mに変更する。
- 3) 現地調査の結果、転落防止柵の支柱根入れ長が不足していることが判明したため転落防止柵の根入れ長を建込式20cmから土中式120cmに変更する。

8. 区画線工

関係機関との協議の結果、交通管理者の要望に則った施工をするため区画線工の数量を変更(減)する。

9. 区画線工(北青柳地区)

関係機関との協議の結果、管理者の要望により区画線の復旧の必要が生じたため区画線工を追加する。

10. 道路附属施設工

現地調査の結果、施工数量に差異があったため道路附属物工の数量を変更(減)する。

11. 道路附属施設工(下早見地区)

関係機関との協議の結果、車両進入防止のために道路附属物工を追加する。

12. 構造物撤去工

- 1) 現地調査の結果、境界位置に設置されていない防護柵があり、防護柵を再設置する必要が生じたため防護柵撤去工を増工する。
- 2) 路面調査の結果、一部の舗装において全層で損傷が確認されたことから表層切削オーバーレイ工から全層打ち換え工に変更したため舗装版破碎とアスファルト殻の運搬、処分を増工する。
- 3) 現地調査の結果、施工数量に差異があったためコンクリート構造物取壊しを減工し、縁石撤去工を増工する。

13. 応急処理工

関係機関との協議の結果、暗渠排水管の試掘の必要が生じたため応急処理作業工を増工する。

14. 仮設工

現地調査及び監督職員との協議の結果、交通管理工の数量を変更(減)する。

15. 共通仮設費

- 1) 監督職員との協議の結果、施工調査費、舗装調査費、境界復旧費等を追加する。
- 2) 監督職員との協議の結果、快適トイレを追加したため営繕費を追加する。

16. 工期

工期は元設計のとおりとする。